

# 自律的な化学物質管理の進め方について ～現場で活かす対応力と社内定着へのアプローチ～ 応用編

7月に開催しました「基礎編」では、化学物質管理の全体像やリスクアセスメントの基本について理解を深めました。今回の「応用編」では、令和8年度の法改正を見据え、すべての化学物質に対するリスクアセスメントの義務化やSDS・ラベル表示の対応など、実務上求められる管理手法を解説します。併せて、製造業における現場での取組事例を通じて、社内での対応方針や運用体制の構築に活かせる具体的な実践例をご紹介します。奮ってご参加ください。

## 日時

2025年 **11月26日** (水)  
13時30分～16時40分  
(受付 12時45分～)

## 参加費

**無 料**

全国、どなたでも参加できます。

## セミナー詳細

講 義 (13時30分～16時00分)

「対象物質拡大に向けた社内定着の  
実務ポイント」

講 師



土屋眞知子コンサルタントオフィス  
代表 土屋 眞知子 氏

## 受講方法

### 会場受講

**定員80名**

名古屋市中小企業振興会館 (吹上ホール)  
4F第7会議室  
名古屋市千種区吹上二丁目6番3号

### WEB受講

Zoomウェビナー使用

## お申込み

申込期限 11月19日(水)

お申込みはWEBでお願いします。  
下記QRコード、またはHPより  
お申込みください。

会場受講用



WEB受講用



HP <https://www.airouki.or.jp/training>

## 内 容

- (1) 化学物質管理を社内に定着させるための実践的な進め方
- (2) 対象物質の増加に伴う管理上の課題と対応策
- (3) 令和8年度施行の一部法改正等の解説と今後の対応

事例紹介 (16時10分～16時40分)

「わが社のCRA※活動事例(仮題)」

※Chemical Risk Assessmentの略

平岡ボデー株式会社

化学物質リスクアセスメント  
教育チーム

中尾 真介 氏 高橋 智 氏